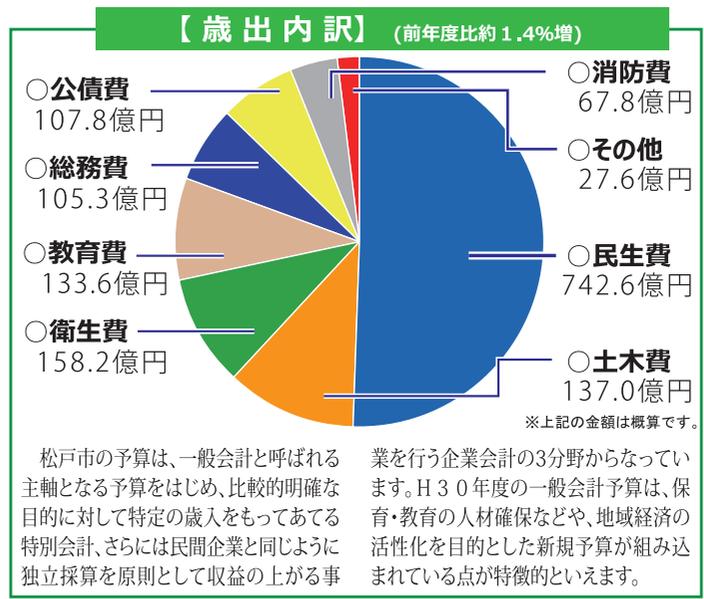


平成30年度の松戸市一般会計予算、一部修正の後に約1,478億円で可決

去る3月23日、松戸市議会3月定例会が閉会。同議会では、松戸市政の新年度を形づける一般会計並びに企業会計、特別会計の各予算案が審査され、一般会計においては市から提案された1,480億円から一部減額修正を行い、1,477億7千300万円で可決されました。

今回の予算では、いくつかの政策に大きな疑問符がつけられました。伊勢丹松戸店撤退を受けて提案された中心市街地緊急活性化事業では、市から提案された政策案の多くに説得力を欠いていたと議会は判断。また、東松戸地区でのサービス付き高齢者向け住宅を含むまちづくり用地活用業務でも事業費を減額し、加えてこの事業にたいする債務負担行為の約11億3千万円を削除しました。さらに、矢切観光拠点道路詳細設計等委託料についても減額とし、結果的に当初の提案から2億2千700万円の減額修正をした上で、賛成多数で可決しました。

今回の予算審査でこれほどの修正が議会から提案された背景には、市と議会の信頼関係の低下があります。近年の松戸市には、議会や市民にたいする政策の説明不足や、乱暴な政策提案を多発させるような姿勢が見られ、強い疑問が投げかけられています。市は、今回の予算審査において議会から示された不信感を謙虚に受け止め、市民に信頼される政策展開をするよう強く求めます。



各駅で毎朝演説しています

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝の通勤時間帯の駅頭や街頭で、演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台など、どこかの駅でみのわ信矢をお見かけの際は、市政へのご要望やご意見など、ぜひお伝えください。市民の声が生きる議会活動をこれからも続けていきます！



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇ 中央学院大学 法学部講師 (地方自治論)
- ◇ 介護事業所 取締役
- ◇ NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇ 公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇ 松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆ 楽器演奏 (エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆ 学生時代はバスケットボール部